

平成30年度事業報告について

1 主な文化財事業

(1) 古戦場公園再整備事業

概要：前年度は史跡長久手古戦場の保存活用計画を策定し、今年度はガイダンス施設及び公園全体の基本設計を行っている。また、既存施設の耐震診断及び古戦場公園のボーリング調査を実施した。

ガイダンス施設への展示資料の収集として以下の資料を購入した。(別紙1)

- 本邦刀剣考(書籍)
- 姉川、小牧・長久手、長篠、三方原合戦絵図(地図)
- 加藤清正本多忠勝劇戦之図(絵画)
- 常山紀談(書籍)
- 四戦記聞(書籍)

古戦場公園再整備事業キックオフパーティー(平成30年10月27日、28日開催)

概要：古戦場公園再整備事業をPRするため、イオンモール長久手イオンホールにおいて開催した。会場では学芸員の講演、火縄銃のハンズオン展示、警固祭りの衣装の試着、VR機器の体験を行った。(別紙2)

(2) 文化財補助等事業

前熊古典芸能保存会(前熊太鼓打ち囃子)

前熊の山車保存会(前熊山車曳き回し)

岩作オマント保存会(岩作警固祭り)

左義長報償金2地区(左義長 岩作壁ノ本、岩作長鶴)

(3) 古戦場桜まつり補助事業

長久手古戦場桜まつり実行委員会

概要：市民による実行委員会が主催し、平成30年4月8日に長久手古戦場桜まつりを開催した。実行委員会加盟団体によるステージ発表、ブース出店、茶席、火縄銃の発砲、弓道大会を実施した。来場者は約8,000人。

(4) 文化財保存事業

①文化財古民家補修事業(別紙3)

概要：市内に現存する最古の古民家において、現状、建物に雨漏りや床が抜け落ちている箇所があるため、建物の傷みが進行しないよう応急的な修復等を実施する。所有者から建物の寄付が完了し、補修工事を進めていく。なお、本古民家は国の有形文化財登録を目指していく。

②古文書等燻蒸委託（平成 30 年 12 月 16 日、17 日）

概要：郷土資料室で保管している資料を燻蒸し、害虫を駆除した。

(5) 文化財啓発事業

市が洞小校区地域共生ステーション「ほとぎのさと展示室」

概要：市が洞小校区地域共生ステーションで丁子田 1 号窯、市ヶ洞 1 号窯から出土した刻銘須恵器（市指定文化財を含む）等を平成 29 年 11 月から展示している。4 月に展示替えを行い、ほとぎのさとの周知に努めている。

2 埋蔵文化財の所在の有無及びその取扱いに係る報告

武蔵塚（別紙 4）

- (1) 届出者：株式会社テン・プランニング
- (2) 史跡地名：武蔵塚
- (3) 所在地：長久手武蔵塚
- (4) 工事の概要等：建て替え工事
- (5) 取扱い：史跡地と接近しているため、愛知県教育委員会と調整し、工事の際に生涯学習課職員が立ち会うことが適切とした。
- (6) 立会い結果：史跡と接する南側を 2m 掘削したが遺構、遺物は確認できなかった。

妙善寺跡（別紙 5）

- (1) 届出者：ナカシャクリエイテブ株式会社
- (2) 埋蔵文化財包蔵地名：妙善寺跡
- (3) 所在地：長久手岩作中縄手
- (4) 工事の概要等：ガス管理設工事
- (5) 取扱い：埋蔵文化財包蔵地と接近しているため、愛知県教育委員会と調整し、工事の際に生涯学習課職員が立ち会うことが適切とした。
- (6) 立会い結果：70 cm 程度掘削を行ったが、遺構および遺物は確認できなかった。

高根山 2 号墳（別紙 6）

- (1) 届出者：尾張建築事務所
- (2) 埋蔵文化財包蔵地名：高根山 2 号墳
- (3) 所在地：長久手市岩作高根前地内
- (4) 工事の概要等：瀬戸大府東海線道路改良工事
- (5) 取扱い：試掘の際に愛知県教育委員会と生涯学習課職員が立ち会った。
- (6) 立会い結果：2 カ所で掘削調査を行った。盛り土と思われる傾斜、溝が確認されたが、遺物は確認されなかった。盛り土、溝ともに古墳に伴うものであるか不明。

長久手市郷前（別紙 7）

- (1) 届出者：尾張建築事務所
- (2) 埋蔵文化財包蔵地名：周知の埋蔵文化財に該当せず
- (3) 所在地：長久手市郷前
- (4) 工事の概要等：瀬戸大府東海線道路改良工事
- (5) 取扱い：周知の埋蔵文化財に該当しないため、立会いは行わないこととした。発掘は愛知県埋蔵文化調査センターが行った。
- (6) 試掘結果：5カ所で試掘調査を最大深度 220 cmで行い、1カ所から須恵器が発掘された。ほ場整備時に持ち込まれたものか元々の堆積土などか判然としないため、埋蔵文化財包蔵地の指定は行わない。